

岩手県感染症週報

平成13年第46週（11月12日～11月18日）

岩手県感染症情報センター

第46週の概要

1 類感染症

- ・患者発生の報告はありませんでした。

2 類感染症

- ・患者発生の報告はありませんでした。

3 類感染症

- ・患者発生の報告はありませんでした。

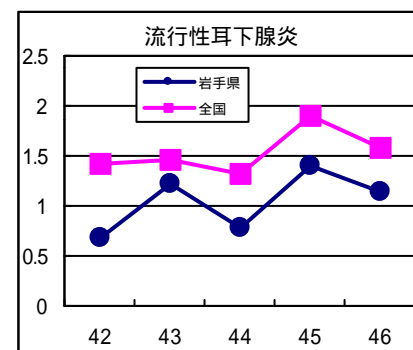
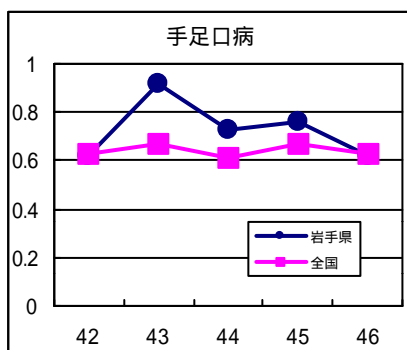
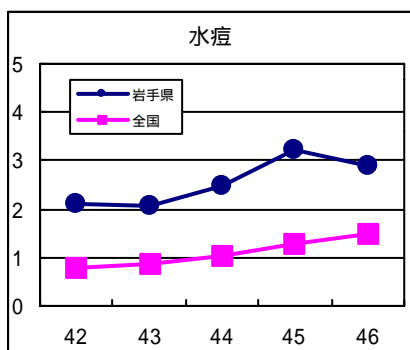
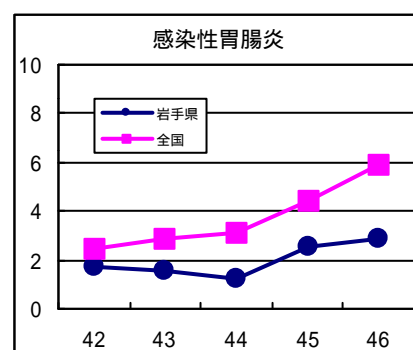
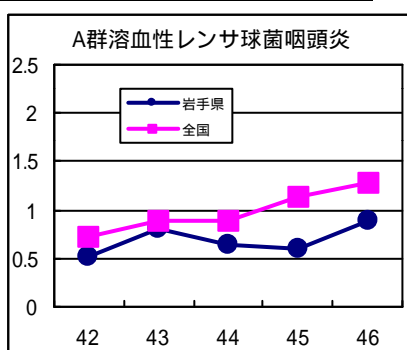
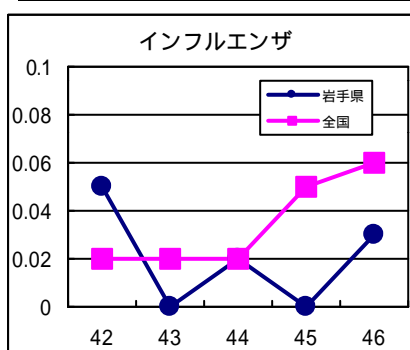
4 類感染症（全数把握対象疾患）

- ・クロイツフェルト・ヤコブ病の報告が1件ありました。弧発性の発症であり、牛海綿状脳症（いわゆる狂牛病）とは無関係です。

4 類感染症（定点把握対象疾患）

- ・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は特に北上地区で患者数が多く、定点あたり患者数が4.5と流行が続いています。感染の予防には手洗い、うがいが有効です。
- ・感染性胃腸炎が徐々に増加しています。例年、寒くなるにつれて流行が始まり、冬季にピークとなるので、これから注意が必要です。よく手を洗うことが大切です。
- ・水痘は北上地区と久慈地区で患者数が多く、流行が続いています。「今注目の感染症」
- ・手足口病の流行は一段落したようです。しかし、釜石地区ではまだ患者発生が続いています。全国的には夏期に流行する疾患ですが、当県では秋から冬にかけて流行することがあるので注意が必要です。
- ・流行性耳下腺炎が徐々に増加しています。久慈地区ではしばらく流行が続いており、北上地区では今週になって患者数が急増しました。

最近の注目疾患（定点あたり患者数の過去5週の動き）



定点把握対象疾患（過去5週の動き）

（定点あたり患者数）

疾病名	地域	週					流行傾向
		42	43	44	45	46	
インフルエンザ	岩手県	0.05	0	0.02	0	0.03	→
	全国	0.02	0.02	0.02	0.05	0.06	
咽頭結膜熱	岩手県	0	0	0	0.03	0	→
	全国	0.06	0.05	0.05	0.06	0.06	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	岩手県	0.51	0.81	0.65	0.59	0.89	→
	全国	0.72	0.89	0.88	1.13	1.28	
感染性胃腸炎	岩手県	1.7	1.54	1.27	2.51	2.89	↗
	全国	2.44	2.87	3.08	4.39	5.92	
水痘	岩手県	2.11	2.05	2.46	3.22	2.89	↗
	全国	0.79	0.86	1.02	1.27	1.47	
手足口病	岩手県	0.62	0.92	0.73	0.76	0.62	↘
	全国	0.63	0.67	0.61	0.67	0.63	
伝染性紅斑	岩手県	0.08	0.22	0.19	0.22	0.22	→
	全国	0.18	0.22	0.2	0.26	0.29	
突発性発疹	岩手県	0.49	0.46	0.43	0.43	0.43	→
	全国	0.79	0.78	0.69	0.76	0.76	
百日咳	岩手県	0	0	0	0	0	→
	全国	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	
風疹	岩手県	0	0	0	0	0	→
	全国	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	
ヘルパンギーナ	岩手県	0.62	0.38	0.3	0.14	0.08	↘
	全国	0.19	0.15	0.13	0.1	0.08	
麻疹（成人麻疹を除く）	岩手県	0	0.16	0.08	0	0	→
	全国	0.05	0.04	0.04	0.04	0.04	
流行性耳下腺炎	岩手県	0.68	1.22	0.78	1.41	1.14	↗
	全国	1.42	1.45	1.32	1.91	1.58	
急性出血性結膜炎	岩手県	0.67	0	0.08	0	0	→
	全国	0.03	0.03	0.03	0.03	0.02	
流行性角結膜炎	岩手県	0.42	1	0.83	1.42	0.92	→
	全国	1	1.01	0.83	1.05	0.98	
急性脳炎（日本脳炎を除く）	岩手県	0	0	0	0	0	→
	全国	0	0	0	0.01	0	
細菌性髄膜炎	岩手県	0	0	0	0	0	→
	全国	0.01	0.01	0	0.02	0.01	
無菌性髄膜炎	岩手県	0	0	0	0	0	→
	全国	0.06	0.06	0.04	0.07	0.02	
マイコプラズマ肺炎	岩手県	0.1	0.15	0.05	0.2	0.15	→
	全国	0.28	0.25	0.26	0.31	0.32	
クラミジア肺炎（オウム病を除く）	岩手県	0.05	0	0	0	0	→
	全国	0.01	0	0	0.01	0	
成人麻疹	岩手県	0	0	0	0	0	→
	全国	0.01	0	0	0	0	

全数把握対象疾患（過去5週の動き）

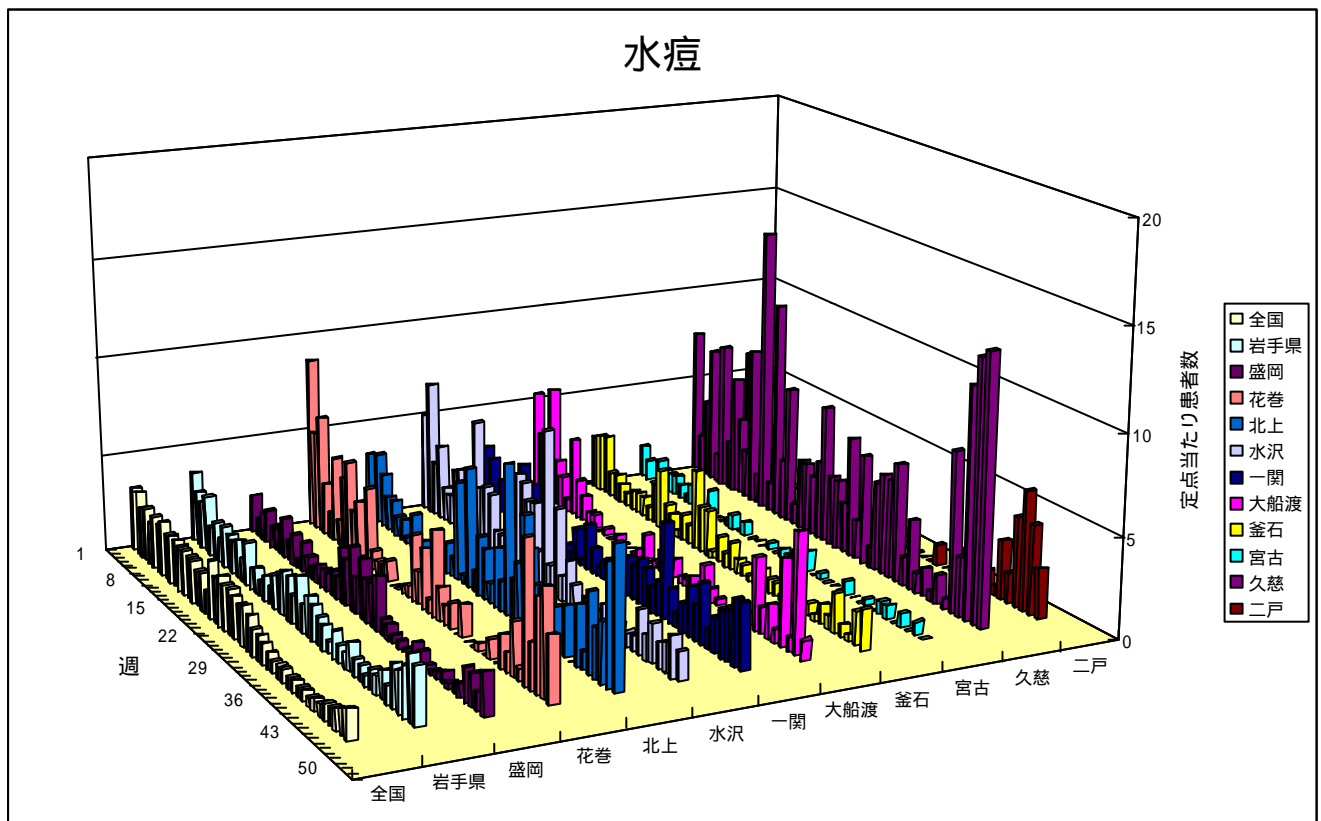
（患者発生数）

分類	疾病名	（週） 岩手県					全国		
		42	43	44	45	46	累計	46	累計
一類 感染症	エボラ出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	クリミア・コンゴ出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	ペスト	0	0	0	0	0	0	0	0
	マールブルグ病	0	0	0	0	0	0	0	0
	ラッサ熱	0	0	0	0	0	0	0	0
二類 感染症	コレラ	0	0	0	0	0	0	0	45
	細菌性赤痢	0	0	0	0	0	2	6	564
	腸チフス	0	1	0	0	0	1	1	60
	パラチフス	0	0	0	0	0	0	0	19
	急性灰白髄炎	0	0	0	0	0	0	0	0
	ジフテリア	0	0	0	0	0	0	0	0
三類	腸管出血性大腸菌感染症	2	0	0	2	0	83	27	4151
四類 感染症	アメーバ赤痢	0	0	0	0	0	1	5	360
	エキノкокクス症	0	0	0	0	0	0	0	11
	黄熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	オウム病	0	0	0	0	0	0	0	29
	回帰熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	急性ウイルス性肝炎	0	0	0	0	0	6	7	817
	Q熱	0	0	0	0	0	0	1	27
	狂犬病	0	0	0	0	0	0	0	0
	クリプトスポリジウム症	0	0	0	0	0	0	0	7
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	0	0	1	1	4	111
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	0	0	0	0	0	1	41
	後天性免疫不全症候群	1	0	0	0	0	1	8	814
	コクシジオイデス症	0	0	0	0	0	0	0	1
	ジアルジア症	0	0	0	0	0	0	0	122
	腎症候性出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	髄膜炎菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	7
	先天性風疹症候群	0	0	0	0	0	0	0	1
	炭疽	0	0	0	0	0	0	0	0
	ツツガムシ病	0	0	0	1	0	10	13	294
	デング熱	0	0	0	0	0	0	0	44
	日本紅班熱	0	0	0	0	0	0	1	36
	日本脳炎	0	0	0	0	0	0	0	5
	乳児ボツリヌス症	0	0	0	0	0	0	0	0
	梅毒	0	0	0	0	0	5	3	491
	破傷風	0	0	0	0	0	0	0	71
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0	0	0	0	0	42
	ハンタウイルス肺症候群	0	0	0	0	0	0	0	0
	Bウイルス病	0	0	0	0	0	0	0	0
	ブルセラ症	0	0	0	0	0	0	0	0
	発疹チフス	0	0	0	0	0	0	0	0
	マラリア	0	0	0	0	0	0	0	95
	ライム病	0	0	0	0	0	0	0	14
レジオネラ症	0	0	0	0	0	1	0	73	

今注目の感染症

水痘（水ぼうそう）が引き続き増加しています。久慈地区と北上地区では定点あたりの患者数がそれぞれ13.5、7.0と多く、注意が必要です。水痘の感染力は比較的強く、家庭内接触での発症率は90%と報告されています。潜伏期は2週間程度（10～21日）で、発疹出現前の1～2日前から発疹がかさぶたになるまで感染力があります。予防は感染源のヒトとの接触をさけることが大事です。

ワクチンは任意接種ですが、1回の接種での抗体獲得率は約92%です。また、患者と接触したときはできるだけ早く、少なくとも72時間以内にワクチンを緊急接種することにより、発症の防止、症状の軽症化が期待できます。ワクチンの副反応としては、軽度の局所の発赤、腫れが主なもので全身性の副反応は稀です。



病原体検出情報

第42週（10月22日～10月28日）に大船渡地区から送付されたインフルエンザ様疾患の検体からアデノウイルス3型が検出されました。（12検体中8検体）

アデノウイルスはカゼの原因ウイルスのひとつで、主に発熱や上気道炎を引き起こします。ウイルスの種類によっては肺炎を併発することがあるので注意が必要です。

飛沫による感染や、病原体が手を経由して口にはいって感染することが多いので、うがいや手洗いが予防に効果があります。

この時期、大船渡地区の地域的な流行でしたが、現在は収まっています。

医療機関からの情報

定点機関で実際に患者さんを診療している先生方からの情報をお待ちしております。

医療現場の生の声をぜひお聞かせください。

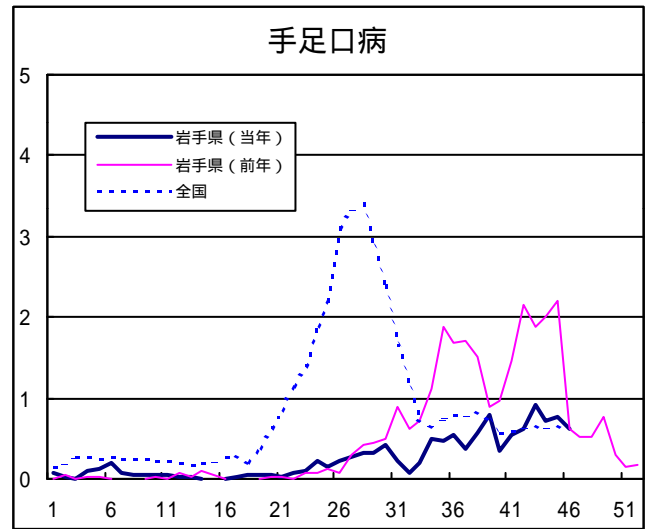
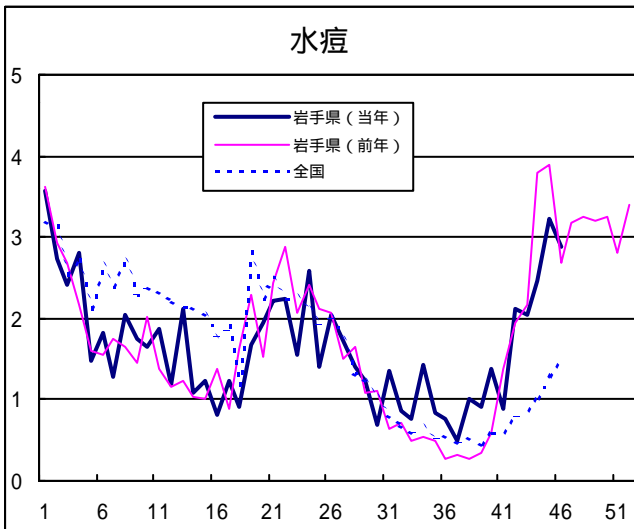
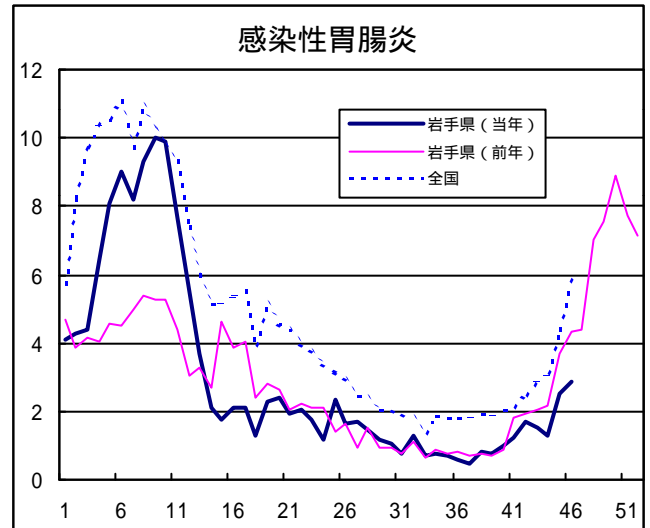
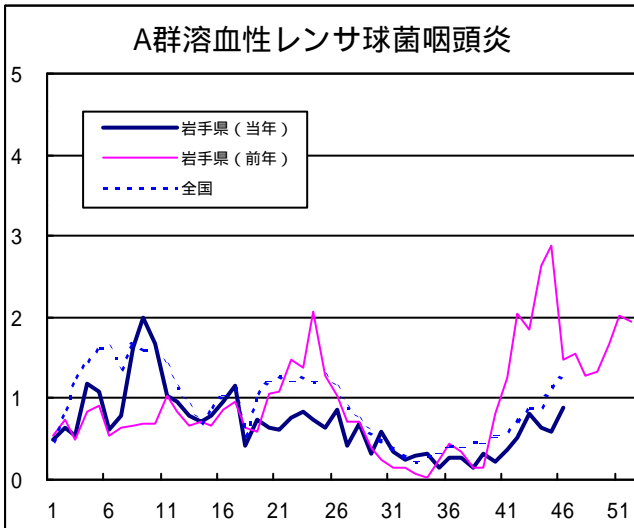
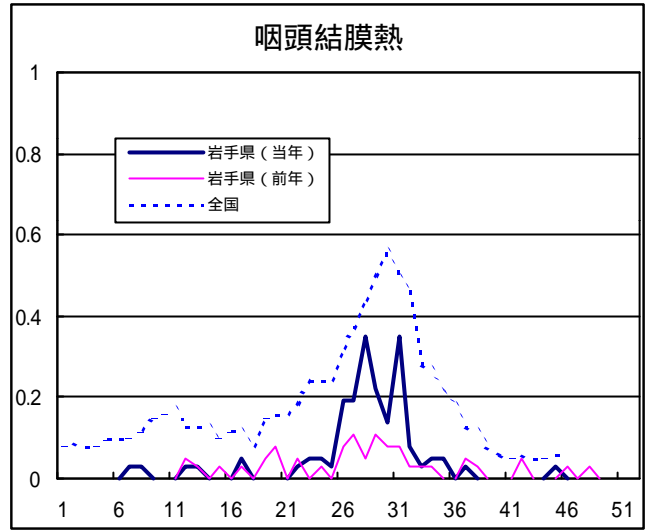
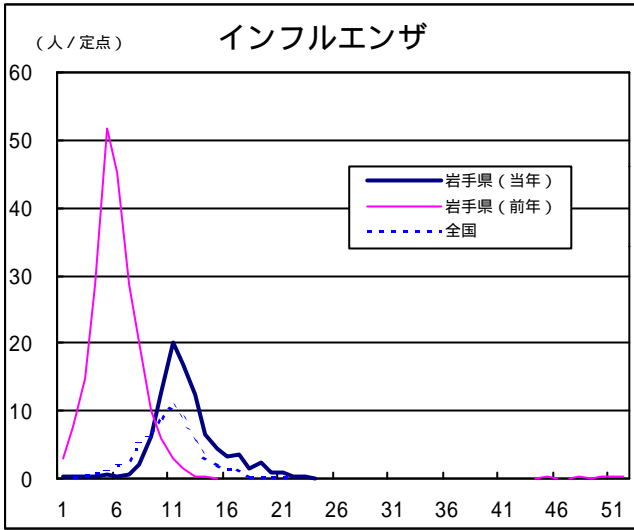
Q & A

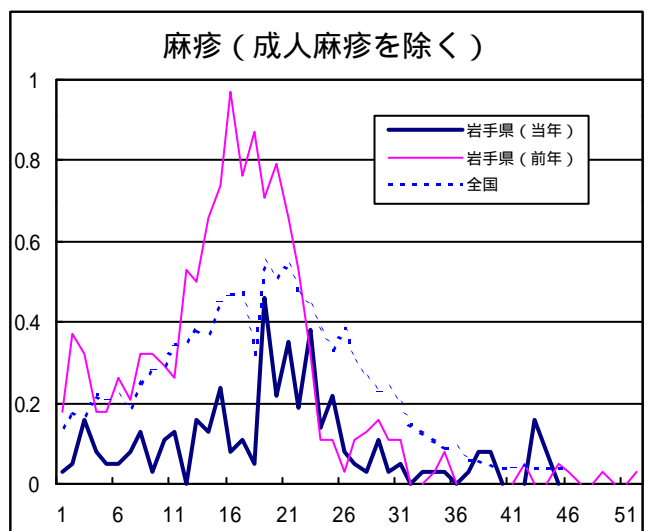
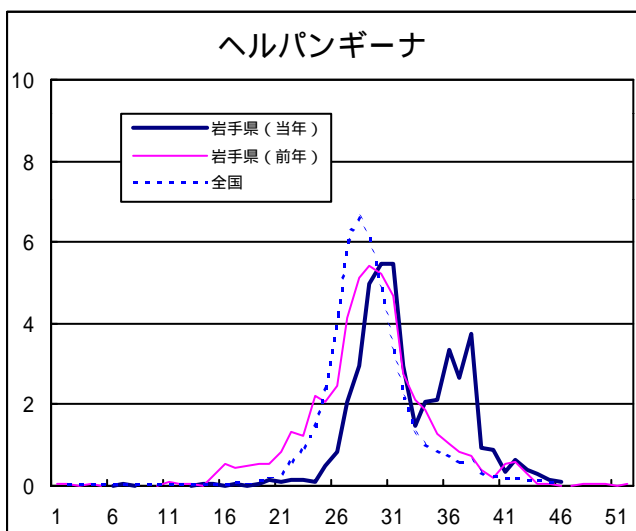
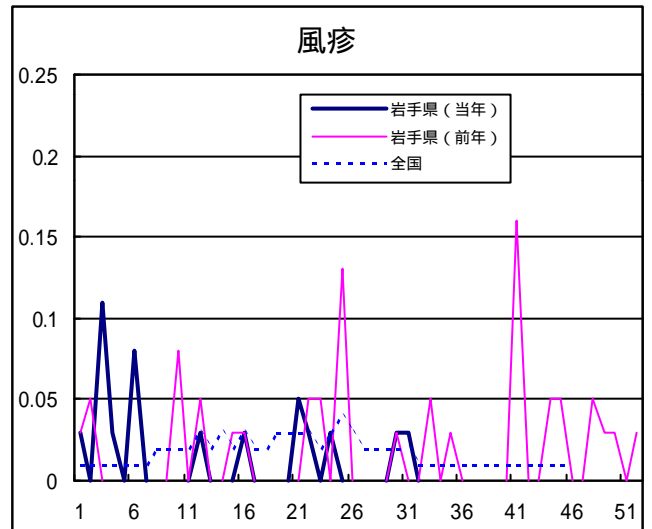
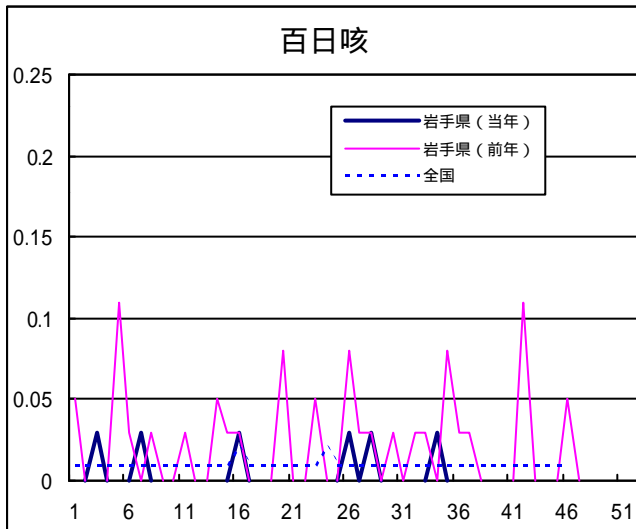
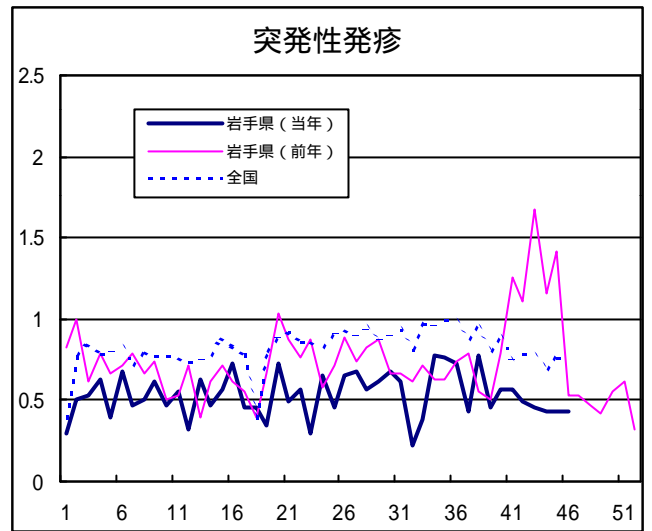
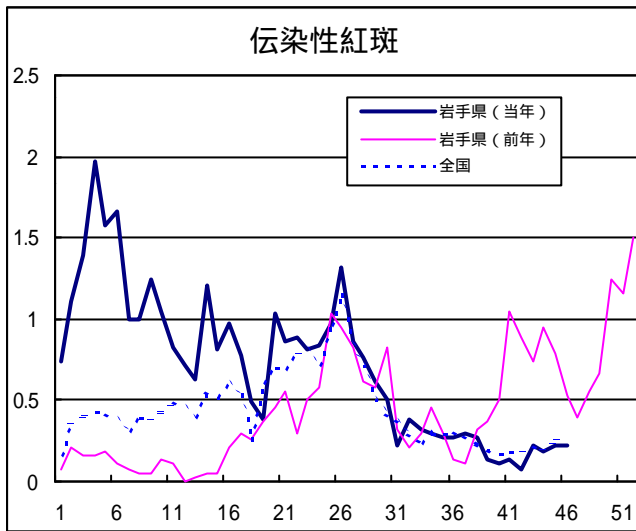
読者の皆様からのご質問をお受けしております。

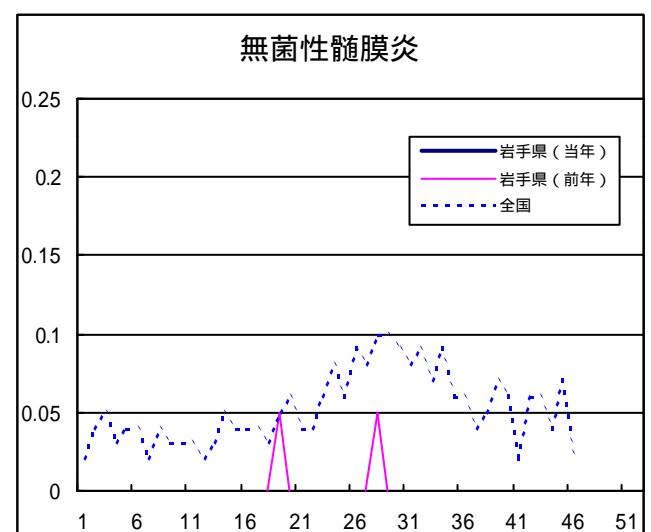
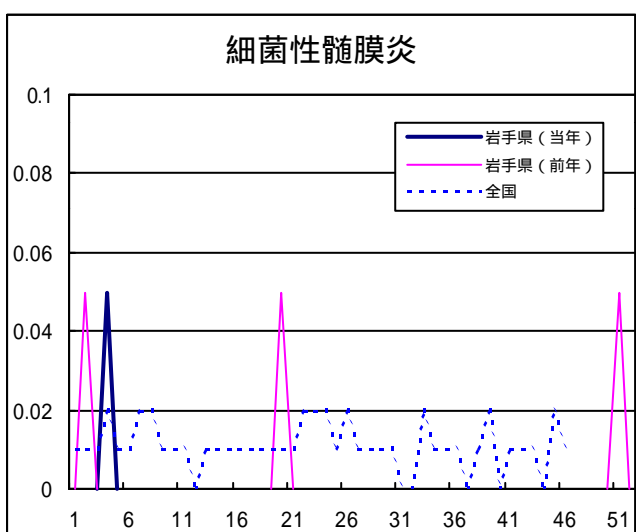
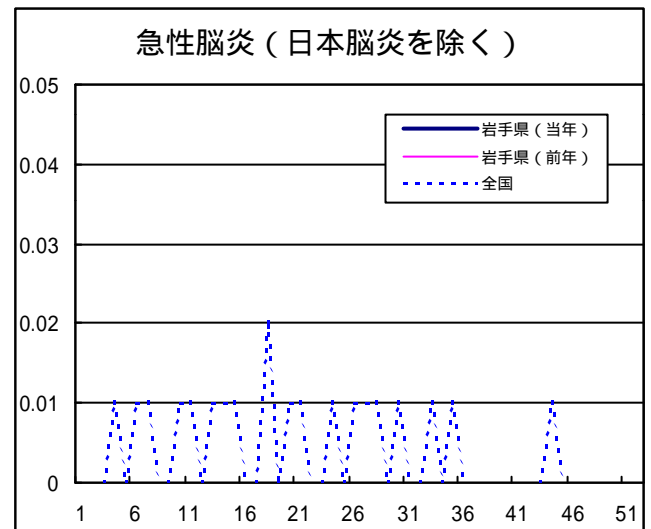
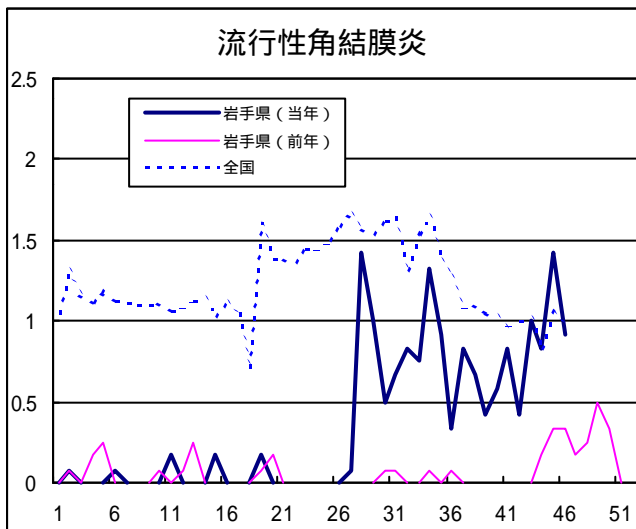
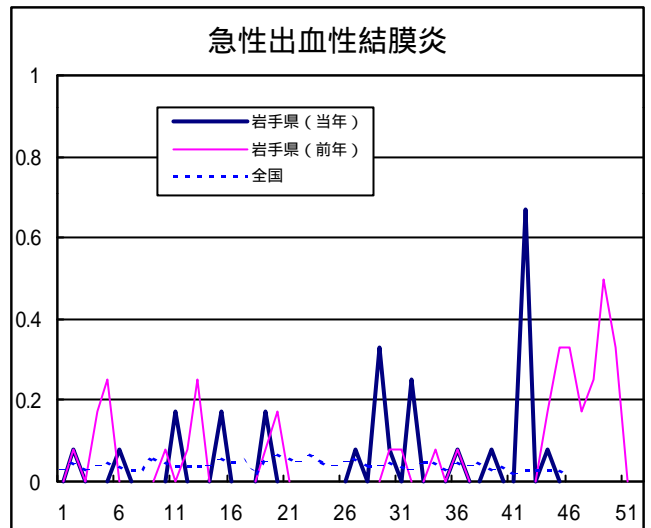
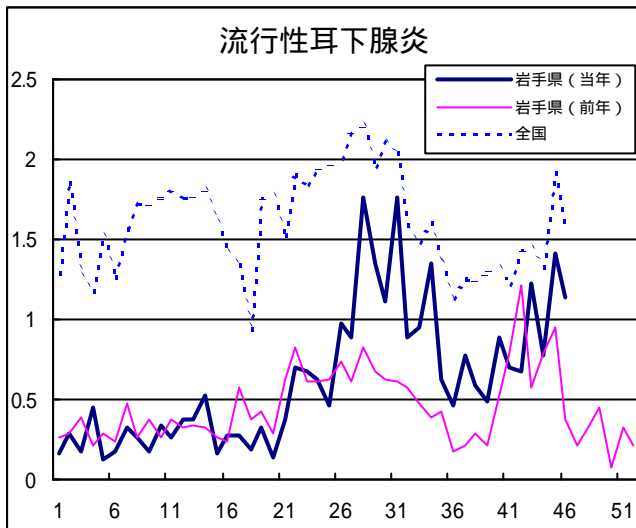
お寄せいただいたご質問につきましては、この欄でお答えします。

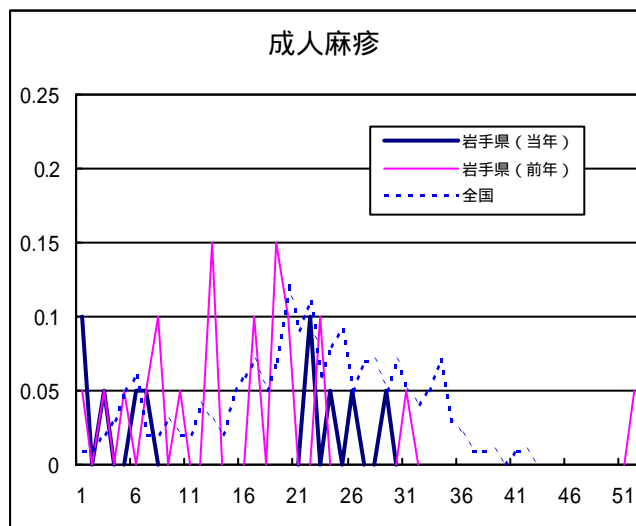
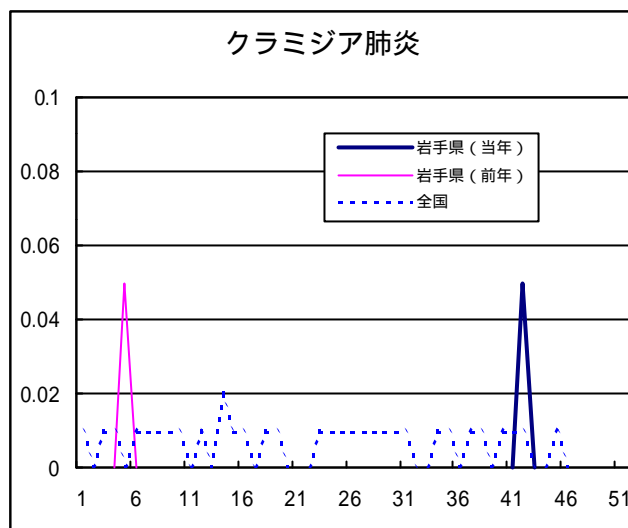
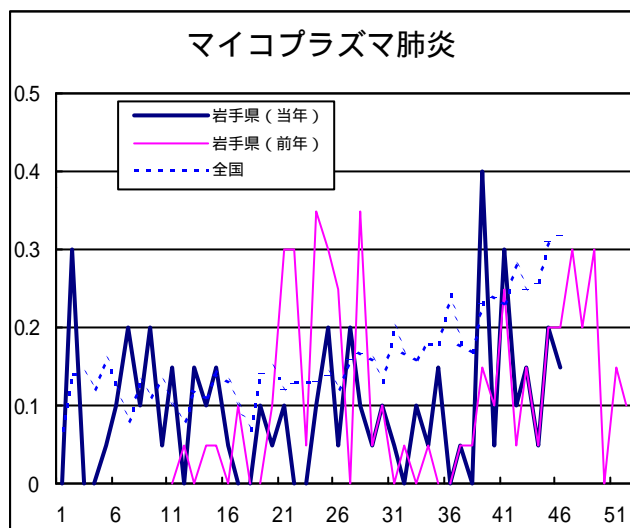
医療機関からの情報や読者の皆様からのご質問は下記の宛先までお寄せください。
岩手県感染症情報センター（岩手県環境保健研究センター保健科学部内）
〒020-0852 岩手県盛岡市飯岡新田1-36-1
TEL:019-656-5669（直通） FAX:019-656-5667
E-mail：CC0019@sv01.sg.perf.iwate.jp

疾病別グラフ（定点あたり患者数の推移）









定点医療機関の数

地区	定点種別 インフル エンザ	小児科定 点	眼科定点	基幹定点
岩手県	61	37	12	20
盛岡	17	11	3	5
花巻	5	3	1	2
北上	4	2	1	2
水沢	7	4	1	2
一関	7	4	1	2
大船渡	5	3	1	1
釜石	5	3	1	2
宮古	5	3	1	1
久慈	3	2	1	1
二戸	3	2	1	2

岩手県感染症週報 平成13年第46週 平成13年11月22日発行
 発行：岩手県環境保健研究センター
 岩手県保健福祉部保健衛生課
 事務局：岩手県感染症情報センター
 （岩手県環境保健研究センター保健科学部内）
 〒020-0852 岩手県盛岡市飯岡新田1-36-1
 TEL:019-656-5669（直通） FAX:019-656-5667
 E-mail：CC0019@sv01.sg.perf.iwate.jp
 U T L：http://www.pref.iwate.jp/~hp1353/kansen/
 <岩手県感染症情報センター>
 http://www.pref.iwate.jp/~hp0360/
 <岩手県保健福祉部保健衛生課>